

超広域災害における国の関与のあり方
-3つの回復の姿を踏まえて-

災害からの回復の3つの形

破壊レベル		レベル3	レベル2	レベル1
復旧・復興		復興		復旧
回復の形		再生型回復	復旧型回復	現行型回復
破壊の特徴		面的な広域破壊	まだらな広域破壊	局所的破壊
想定ハザード		レベル2津波	レベル2地震動・ 広域火災	レベル1地震動 レベル1津波
回復目標		新しい形での サステナビリティ の実現	もとのように再生	早期復旧
主体		国	都道府県・政令市	市町村
回復 手段	社会 基盤	インフラの 計画的再配置	インフラの長期的機能 停止と復旧	インフラの機能停止 と復旧
	生活 再建	+広域的支援策	+復興基金	災害救助法 生活再建支援法
例		東日本大震災 西日本大震災	阪神淡路大震災 首都直下地震（単発）	中越地震・中越沖地震

東日本大震災からの復興の基本構造

